

岐阜県恵那市明智町
地域おこし協力隊 RECRUIT

JOIN
OUR TEAM

観光、関係人口を増やすための

- ✓ 新価値創造クリエイター
- ✓ 地方で生きるファシリテーター
- ✓ 現場で一緒に動くプレイヤー



岐阜県恵那市では現在、令和7年度から活動可能なフリーランス型の地域おこし協力隊を企画募集しています。カジュアル面談やおためしプログラム、インターンを通して、確認し合いながら進めます。本エントリーへ応募をしていただける方を関係者一同お待ちしております。

はじめてまして

岐阜県 恵那市 明智町

日本の真ん中に位置する岐阜県。

岐阜県は 「木の国、山の国」と言われるように、面積のおよそ8割を森林が占める、緑豊かな国。 その南東に位置する「恵那市明智町」も、山に囲まれた小さな田舎町です。明智町の人口は約4,500人ですが、町内には診療所や歯科医院、ショッピングセンター、飲食店、理美容室など、暮らしに必要な施設はそろっています。また、JR恵那駅までを結ぶ地域鉄道「明知鉄道」の始発駅がある他、国道363号線や県道豊田明智線が走っており、市の中心市街地までは車で30分。愛知県との県境であるため、豊田市や瀬戸市方面へも比較的短時間で行くことができます。

駅前を中心とした場所には大正期以降の西洋文化の面影のある建造物が残っており、その一帯は日本大正村と呼ばれ、観光地となっています。

今回の募集と活動の舞台は、まさにここです。

Strengths

恵那市の制度運用 今回の募集企画の 魅力！

①恵那市は13の地域自治区があり、希望する地域ごとに地域おこし協力隊員を募集しています。地域では、課題や推していきたい事業、地域力アップに活用できる資源を洗い出し、地域協議において地域おこし協力隊と一緒に取り組みたいテーマとミッションを抽出しています。

②地域おこし協力隊の身分と待遇は、会計年度任用職員ではなく、市と雇用関係のない「フリーランス型」。自由度が高い分、自己責任部分も多いと言えます。市は隊員として委嘱し、隊員個人と契約を結びます。契約は、地域ごとに設けられているミッションに取り組む、履行型の委任契約です。稼ぐ地域と隊員自身の生業づくり、定住定着に向けた基盤づくりに必要な協働、支援に力を入れています。

③恵那市では令和5年度から協力隊運用の再構築を岐阜県地域おこし協力隊ネットワーク（県内の協力隊OBOG組織）と協働して行い、行政・地域・隊員・第三者の多様で幅広い視野を盛り込むことが可能な協働体制をつくっています。

④県内でもまだ実施している市町村が少ない、おためし協力隊やインターン制度を実施します。現地での募集ミッションの説明・業務体験並びに地域関係者や協力隊OBOGとの意見交換を通し、暮らしと仕事のイメージをしっかりともち、良いスタートが切れるように、確認し合える機会を多く設けています。

詳細

今回の募集
テーマ・ミッション
について①

今回、ご紹介する求人内容は、恵那市明智町にある日本大正村から『新しい関係・観光人口づくりをする』 新価値創造クリエイターの募集！になります。

明智町では、大正村を活かしたまちづくりを行ってきました。古い建造物・街道・里山保存の例は各地にありますが、大正村は、町並みも人情も含めて、過去の一時代から現在までを一つの町で味わえるところ。その時代の生活文化や、人々の心を伝えるまちづくりは、どこにも例を見ません。その意味で、大正村は、明智町のためだけでなく、日本人みんなの大正村であると認識しています。

その日本大正村の存続と発展については、地域内で多くの協議をしてきました。2024年には立村40周年の大きな節目を迎えたこともあり、「残さなければ、変えなくては、自らが変わらなくては」とのキーワードが飛び交い、大きな転換期を迎えています。

今までも、町の有志が活性化のために取り組み、行政もこれにタイアップして進めてきました。大正村によるまちづくりは、物質的な整備よりも大正のイメージと心、そして人々の郷愁をこの町に留めるといった、いわば精神的な要素が大きく、日本中の人々がその時代を偲ぶメッカとなることが究極の目的です。

町には、多くの人が観光に訪れていますが、地元の活力や人口は減少傾向にあります。それは、労力や費用に効果が見合っていないことが、大きな原因だと思っています。

詳細

今回の募集
テーマ・ミッション
について②

まずは明智町（大正村）に興味を持ってもらうところから始め、関係したい ⇒ 何度も訪れたい ⇒ 知人に紹介したい ⇒ 滞在したい ⇒ 暮らしたい ⇒ 働きたい ⇒ ここで最後まで暮らしたい！に繋げるための仕掛けや活動、計画をもう一度練り直す必要性があるという話になりました。

地域おこし協力隊には明智町をより深く楽しむための案内人として、食、名所、歴史、里山資源など数々の魅力を感じ取りながら、その特殊な立場と使える資源をフル活用して、ここで暮らす者でしか伝えられない町の魅力を、もう一度組み立て、繋ぎ直してもらいたいのです。

そこで、明智地域自治区運営協議会では、どのような「もったいない資源」や「推していききたい事業」があるかを何度も話し合いました。話し合いから抽出されたのは、「町には、磨き直せば「宝」になる資源がたくさん存在する。足りないのは、それを活かすアイデアや表現力を兼ね備えた人材と、その人が仕事として関わり続けられる環境である」ということでした。

協力隊の受け入れ環境づくりの第一歩として、メインパートナーである公益財団法人日本大正村では、「既存の成功体験にとらわれず、新しいことにチャレンジしていく」という部分で、その体制と認識を大きく変えました。この変化と、協力隊による活動の効果をまち全体に波及することで、地域も隊員自身も行政も元気になれる、そんな人材を必要としています。

このような経緯を知っていただいた上で、あなたの持つクリエイティブな力を存分に発揮できる領域をお聞きして、すり合わせ、掛け合わせながら、一緒に切磋琢磨することから始めたいのです。

活動テーマ

✦ 過去を懐かしみ、今を楽しめる新たな関係、観光コンテンツを創造

地域が求める人物

・ 創造的なプロセスを通じて新しい価値やコンテンツを生み出す人

一緒にやりたいプロセスと出したい結果、成果

- ① 日本大正村の観光事業に新たなアプローチ法を見出し、仕掛け、来村者数が増える。
- ② 地道な関係者との会議やコミュニケーションから参加して人間関係の構築が出来ている。
- ③ マーケティングデータなどを活用し、立案や提案をしながら進めることでスキームの確立と成功体験が地域で共有出来ている。
- ④ 現場で一緒に動きながら、地域の足りない部分にコミットするプレイヤーがいる。
- ⑤ 自分の世界観と価値観と地域観を融合したアウトプットが地域の活力と経済効果を生んでいる
- ⑥ 隊員としての任期を終えるまでに、町と団体と隊員の選択肢が増えている。



【パートナー団体の紹介】

活動におけるメインパートナー

(公益財団法人 日本大正村)

<http://nihon-taishomura.or.jp>

- ・主に観光まちづくりに関する活動事業を行う
- ・昭和63年財団法人日本大正村スタート
- ・資料館などを含む文化施設の指定管理をしている



事務局スタッフ



大正路地



大正浪漫館

★【パートナー団体の紹介】

恵那市行政

- ・ 地域おこし協力隊制度運用及び事業管理
- ・ 明智町での運用管理や関係者との調整
- ・ 第三セクターが運営する大正村浪漫亭





【パートナー団体の紹介】

観光まちづくりとして多様な団体やメンバーと係ります。

- ・ 明智町全体としての方針や経営について協議するメンバー
- ・ 協議会で決まったことなどを実際に運営する団体やメンバー
- ・ 観光促進に関わる農や食に関する団体やメンバー



明智地域自治区運営協議会メンバー



明智みらい会議メンバー



恵那ジビエメンバー

要確認

業務環境 応募条件

募集人数： 1 名

応募条件：この募集は「地域おこし協力隊」制度を活用するため
下記における条件および地域要件を全て満たす人が対象になります。

雇用関係：なし

恵那市長が地域おこし協力隊員として委嘱します。

恵那市地域おこし協力隊設置要綱、仕様書に基づき業務委託契約を行います。

契約期間

委嘱日から年度末まで

年度ごとの委嘱、契約更新で、最長3年まで（委嘱日はご相談に応じます）

更新の有無は市による事業評価により決定いたします。

市が協力隊としてふさわしくないと判断した場合は、任用期間中であっても
解嘱できるものとします。

業務時間

1ヶ月当たり135時間、1カ月あたり20日を目安に活動をする仕様で人件費及び
活動費を積算してあります。業務内容等により活動時間の調整可

活動場所

恵那市内および明智地域（ただし、研修等により市外へ出張する場合あり）
事務スペースやデスクは市や地域関係者が提供する場所も一定のルールに基づ
き使用することができます。

委託費用

人件費： 月額上限 275,000円 ※消費税込

活動費： 月額 125,000円 ※消費税込

月ごとの履行による請求、市の確認により適切と認めたものを委託契約の範囲内で支払
います。詳細は仕様書を確認ください

活動報告

毎月1回活動報告書を取りまとめ、市へ進捗状況等を報告していただきます。また、
地域振興事務所や活動パートナーの担当者と連携を図り、2週に1回程度、隊員の活動
等に関する意見交換等を行います。

兼業・副業

地域おこし協力隊の活動＝委託業務に支障のない範囲で可能です。内容についてはあ
らかじめ発注者である市と協議をして確認を得てください。副業・兼業に従事する時
間は、地域協力活動に従事する時間に参入することはできません。また、恵那市地域
おこし協力隊としての信用を傷つけたり、市全体の不名誉とならぬよう細心注意をは
らってください。

住居

賃貸住宅等を隊員自身で契約していただきます。市が一部家賃を活動費として支出し
ます。

※駐車場代及び管理費・共益費等、住宅に付帯する費用も含めることができますが、
敷金・礼金・光熱費等については隊員の自己負担となります。上限あり

その他の支援制度

隊員の希望、市での活動評価をもとに下記の支援メニューを予定しています

- ① 地域おこし協力隊起業支援金、任期終了後の定住するための空き家改修費用
- ② 恵那市移住定住推進事業、商工振興補助金
- ③ 岐阜県地域おこし協力隊ネットワークによる日々のサポート・活動起業相談

Welcome

お問い合わせ及び 申し込み方法

恵那市まちづくり企画部 地域振興課
移住定住推進室 担当：荒川



0573-26-6811



https://www.city.ena.lg.jp/ena_diary/15051.html



enagurashi@city.ena.lg.jp



〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1
本庁舎3階

個別相談、おためし・インターン
の

希望、お待ちしております！

<https://kurashi.enalifebizsupport.jp/volunteer>

